

独評発第 0125001 号

平成 22 年 1 月 25 日

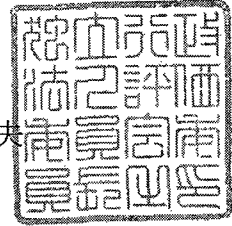
独立行政法人国立健康・栄養研究所

理事長 徳留 信寛 殿

(ほか厚生労働省所管13独立行政法人に通知)

厚生労働省独立行政法人評価委員会

委員長 井原 哲夫



平成 21 年度以降の事業年度における業務の実績評価について (要請等)

独立行政法人に対する国民からの視線は依然として厳しいものがあり、当委員会においては、そうした国民目線に立った評価を行うことが求められています。

独立行政法人評価委員会総会 (第 24 回。平成 21 年 12 月 16 日開催) での厚生労働大臣からの御要請も踏まえ、当委員会においては、当委員会における評価が独立行政法人に対する国民からの信頼回復につながることを目指し、別添にまとめた事項についてより厳正な評価をすることとしておりますので、御了知願います。

また、当委員会が、より適切に評価を実施できるよう、下記の対応をしていただくようお願いいたします。

記

- 1 年度計画等において、業務の達成状況を客観的に評価できる数値目標 (特にアウトカム指標) を積極的に設定すること
- 2 自己評価欄の記述に当たっては、目標と実績を比較し、そのような達成状況となった要因の分析・検証、達成状況についての法人としての評価、そのような評価をする理由並びに法人の取組の結果が国民生活及び社会経済に与える影響について、できる限り詳細に記述すること。特に、目標を数値化できなかった項目については、特に充実した記述を行うこと